

春バラシーズンを迎えているいばらきフラワーパークにおいて 県が育成した初のバラ新品種を展示します



「紫峰」

ブライダルに向く
上品な花色と芳醇な香り



「ひたち乙女」

多用途に向く可愛い
花色と控えめな香り



1 内容

- 茨城県農業総合センターは、これまで茨城県ばら切花研究会の協力のもと、県花であるバラ（切り花用）の新品種育成に取り組んできました。
- 令和4年度に有望な2系統を育成したため、令和5年度に品種登録出願を行いました。令和6年度に品種登録出願公表となり、県内のバラ切花生産者へ導入が始まっています。
- 茨城県初のバラ新品種の名称は、茨城の花として皆様に親しまれるように一般公募を行い、「**紫峰（しほう）**」「**ひたち乙女**」と名付けました。
- この度、春バラシーズンを迎えているいばらきフラワーパークにおいて、上記のバラ2品種（切り花展示）をご覧頂くことができますので、県民の皆様にも広く紹介していただきたく、ご案内いたします。

2 展示期間（切り花）

令和7年5月22日（木）から6月上旬（見込み）

※現在、パーク内でも栽培されていますが、開花は秋頃になる見込みです。

3 場所

いばらきフラワーパーク インフォメーション

〒315-0153 茨城県石岡市下青柳200番地

4 その他

5月29日（木）は第20回世界バラ会議福山大会 2025 ポストツアーの会場になっており、その中でも本品種が展示される予定です。

（参考URL）世界バラ会議：<https://wrc2025fukuyama.jp>

ポストツアー：<https://www.knt.co.jp/ec/2025/wrcfukuyama/posttour02/index.html>

【問合せ先】

（品種育成や特性に関わること）

茨城県農業総合センター生物工学研究所

担当： 郷内・喜多

TEL： 0299-45-8331

（展示に関わること）

いばらきフラワーパーク

担当： 潮田

TEL： 0299-42-4111

第20回世界バラ会議福山大会 2025について

世界バラ会議とは、世界バラ会連合が3年に1度開催する、ばらに関する国際会議です。ばらの講義や庭園ツアー、優秀庭園賞の決定、栄誉の殿堂入りのばらの審査・決定などを行い、各国からの参加者・ばら愛好会と交流を深めます。

令和7年5月18日（日）～24日（土）に本会議が開催されますが、その前後に「ばら」に特化した5泊6日のツアーが開催されます。日本屈指のばらの自生地や世界バラ会連合優秀庭園賞受賞ばら園などを巡る、ばらの魅力が凝縮されるツアーとなっており、その訪問地の一つとして、いばらきフラワーパークが選ばれました。

参考URL：（世界バラ会議）<https://wrc2025fukuyama.jp/>
（ポストツアー）<https://www.knt.co.jp/ec/2025/wrcfukuyama/posttour02/index.html>

茨城県初のオリジナルバラ品種「紫峰」「ひたち乙女」のお披露目について

本品種は、まだ名称が決まる前の令和6年1月26日～28日に、サンシャインシティ文化会館で開催された「第72回 関東東海花の展覧会」で初めて展示され、秋篠宮皇嗣同妃両殿下並びに佳子内親王殿下が御一緒に鑑賞されました。

いばらきフラワーパークにおける展示は、品種名称が決まってからは、初のお披露目となります。



提供：茨城県